

令和6年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	廃タイヤチップ焚き（直接燃焼方式）温水ボイラー トルネードZ
製品種別	エネルギー負荷設備（本体設備）
型番	STZシリーズ
会社名	株式会社三勢
本社所在地	熊本県熊本市中央区帯山3丁目8-44
会社WEBページURL	https://bm-sansei.co.jp/
製品紹介ページURL	https://bm-sansei.co.jp/eg-boiler-%e3%83%88%e3%83%ab%e3%83%8d%e3%83%bc%e3%83%89z/

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	株式会社三勢 担当者：森 正幸 TEL：096-383-2341
-----	--

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	M. 宿泊業、飲食・サービス業	A. 農業、林業	P. 医療、福祉
導入対象となる分野・プロセス	お湯を大量に利用する温浴施設、ハウス栽培、介護施設の暖房など		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	95.0	kl/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	—	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	23.3	%	
導入事例における費用対効果（年間）	10.9	kl/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	87,000,000	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	1,800,000	円/年	

製品・システムの概要

大量のお湯を必要とする温浴施設、ハウス栽培などの重油炊きボイラーを代替できる廃タイヤチップ焚き温水ボイラー。廃タイヤチップを燃料とするため、燃料の可搬性に優れ、保管も容易で大幅なコスト削減が可能。ボイラー本体に大気開放タンクを設け、缶体を無圧とし付属の熱交換器で缶体と熱交換された有圧の温水を供給する。

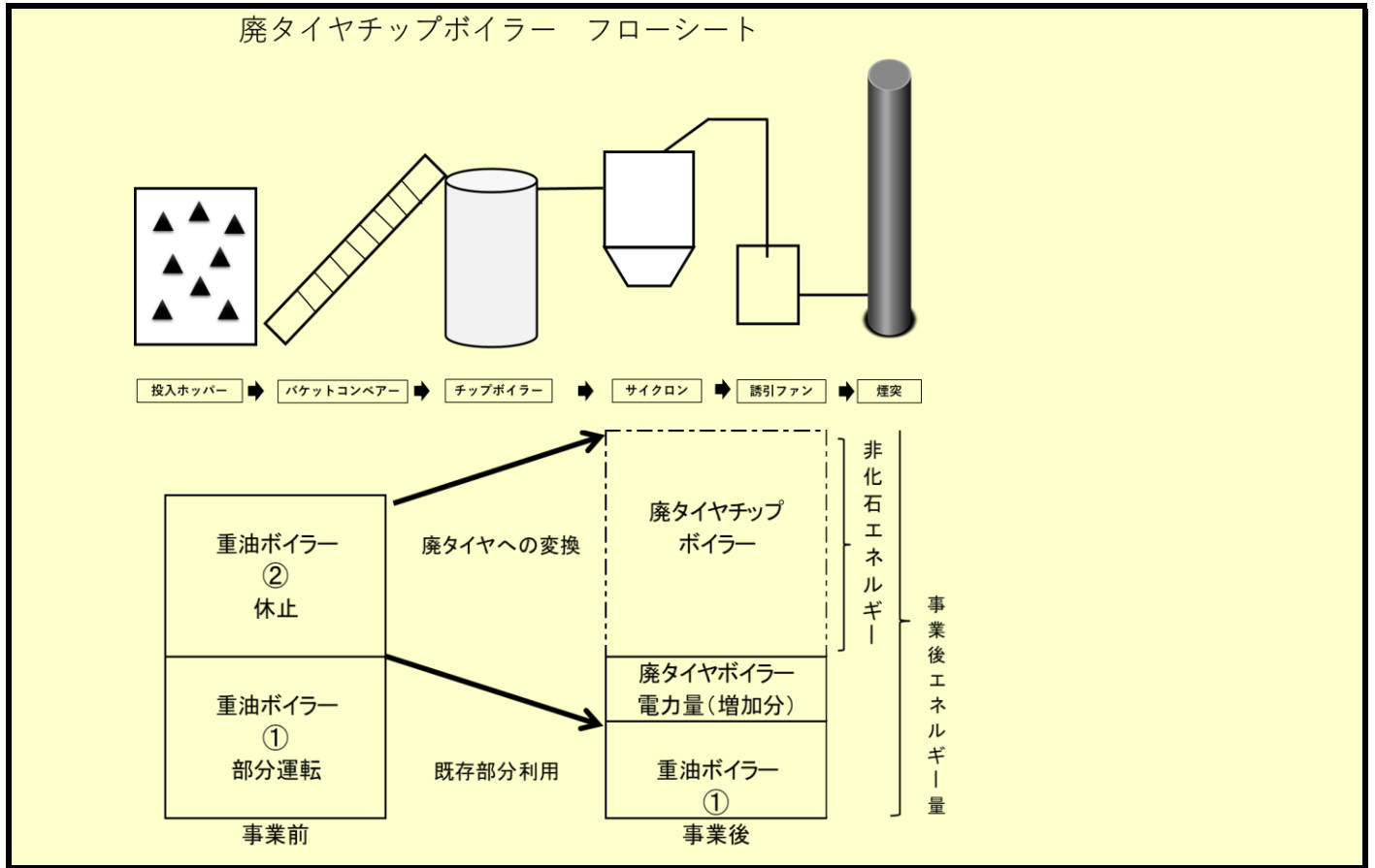
本システムのボイラーの缶体は無圧開放であり、圧力が掛からないため安全、圧力容器の適用を受けないため、届出、取り扱い資格、検査は不要で、ボイラー技士の資格が不要である。

廃タイヤチップは、熱量も高く、国内で安定的に生産可能でかつ、安価に入手可能なルートを確保している。年間の油の燃料代が2千万円以上掛かっている施設においては、重油の使用量を1/5以下に低減し、燃料コストを1/4～1/2程度に削減することが可能、かつ廃タイヤは非化石エネルギーであるため、事業所の非化石エネルギーの使用割合を飛躍的に向上させる。

先進性についての説明

<p>●廃タイヤチップ焚き無圧開放型ボイラーの特徴</p> <ol style="list-style-type: none">缶体は無圧開放であり、圧力が掛からないので安全、労働安全衛生法に該当しない廃タイヤチップを利用するため、燃料の輸送、保管が容易である廃タイヤは安定供給可能であり、タイヤチップも低コストで入手可能、重油に比較し、燃料コストが1/4程度に削減可能である加給機により、完全燃焼させるため排ガスも環境基準をクリアしている

製品・システムの概要・イメージ図



導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	宿泊業	対象設備・プロセス	廃タイヤチップ焼き温水ボイラー
温泉ホテル・旅館			廃タイヤチップ焼き温水ボイラー
			
温泉	風呂	温水プール	
			